

2. FR柵用ベース据付

■FR柵用ベースは、製品側面のインサートにロックシャフトを取り付け、設置位置に据え付けてください。



吊天秤（下部 ロックシャフト）
※状況に合わせてご使用ください。



※吊り上げ・据付時に衝撃を与えると、製品が回転する可能性があります。十分注意して作業してください。

3. FR柵用中間ベース据付

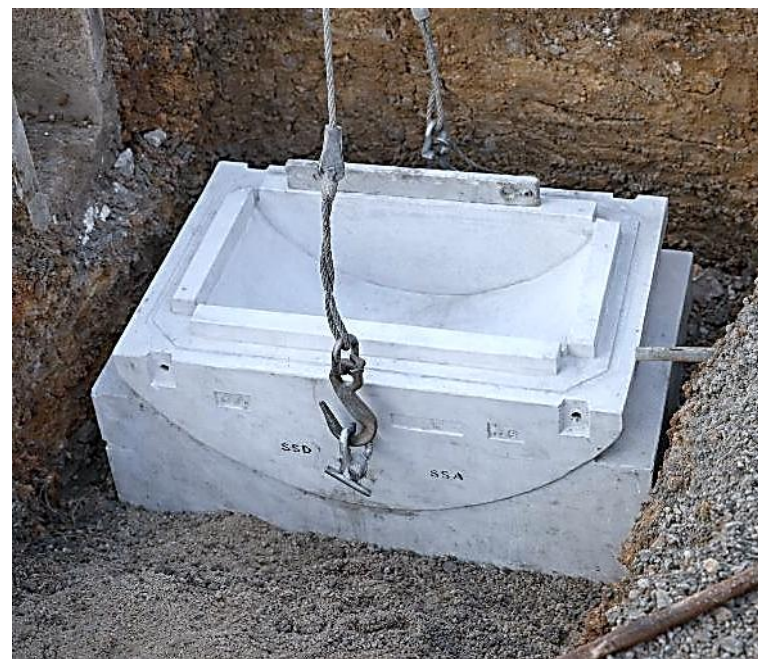
- 中間用ベース側面に、「ウエ」「シタ」の刻印がございます。
施工時は、勾配に対して高くなる側が「ウエ」となるよう設置してください。



← ウエ



← シタ



※右画像は、製品側面にロックシャフトを使用して吊り上げた状態です。



4. FR柵据付(仮置＝確認)

- 柵天端のインサートの柵キャップを外し、付属のアイボルトを取り付けてFR柵を仮置きします。
- 中間ベースの勾配および設置高さを、実際の柵を載せた状態で確認してください。



柵キャップ



※FR柵のインサート部に取り付けられている錆防止用キャップは、吊り上げ・据付時に一旦取り外し、施工完了後は必ず元に戻してください。

※この工程は、勾配(傾斜角度)と高さを最終確認するための仮設置です。